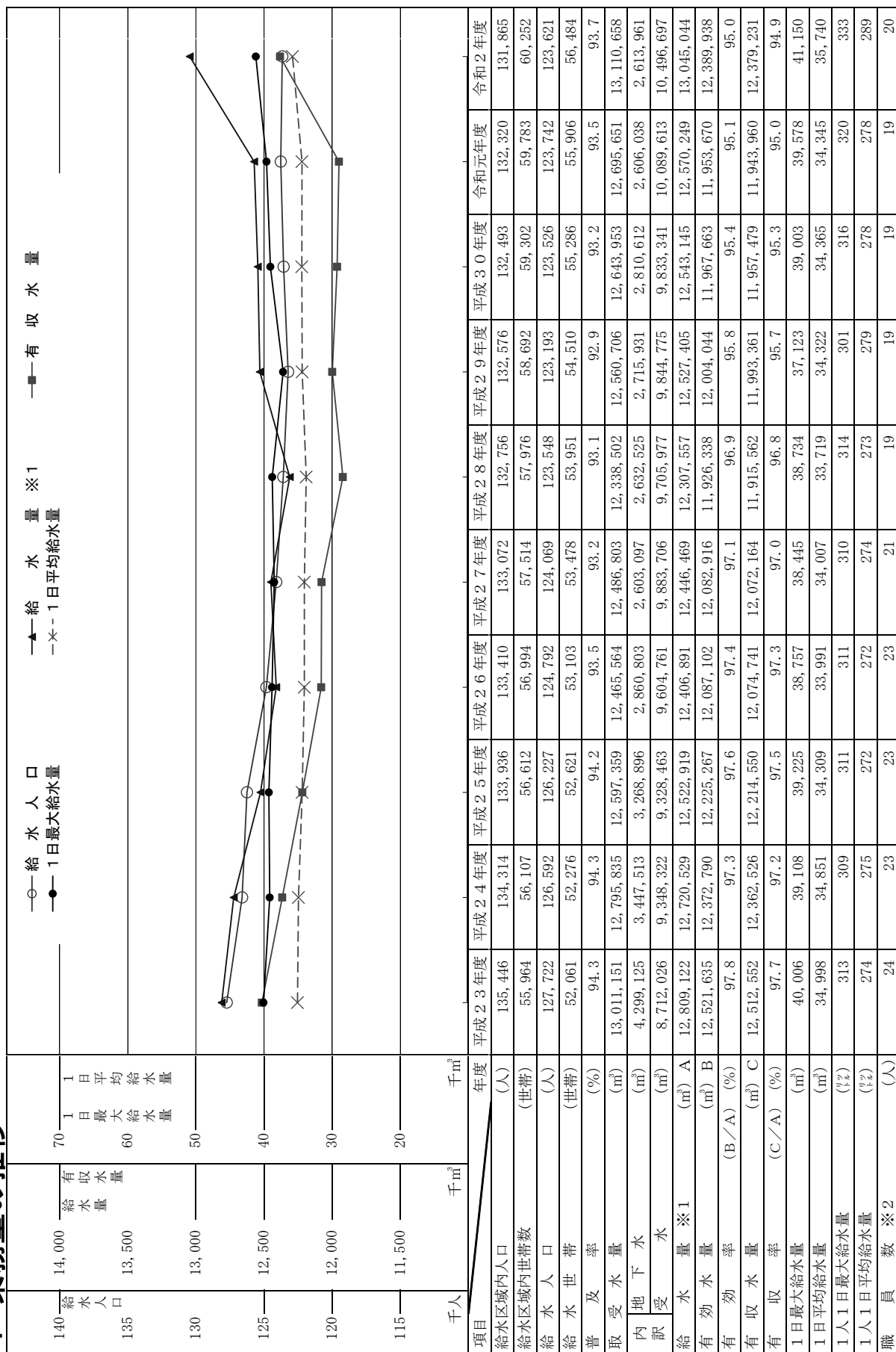


[経営担当]

1 業務量の推移



※1 給水量は分水受水量を除く

※2 職員数は特別職を除く

2 浄水場別取水・受水量及び給水量

(単位：m³)

項目	年度		平成28年度 構成比%	平成29年度 構成比%	平成30年度 構成比%	令和元年度 構成比%	令和2年度 構成比%				
	平成28年度	平成29年度									
取 ・ 受 水量	湖北台浄水場(地下水取水)	2,632,525	21.3	2,715,931	21.6	2,810,954	22.2	2,606,038	20.5	2,613,961	19.9
	久寺家浄水場(受水)	3,999,367	32.4	4,059,515	32.3	4,058,989	32.1	4,069,203	32.1	4,259,767	32.5
	妻子原浄水場(受水)	5,706,610	46.3	5,785,260	46.1	5,774,010	45.7	6,020,410	47.4	6,236,930	47.6
	計	12,338,502	100.0	12,560,706	100.0	12,643,953	100.0	12,695,651	100.0	13,110,658	100.0
給 水量	湖北台浄水場	4,982,494	40.5	5,074,474	40.5	5,121,097	40.8	5,019,675	39.9	5,211,791	40.0
	久寺家浄水場	3,992,376	32.4	4,046,396	32.3	4,025,988	32.1	4,031,614	32.1	4,216,743	32.3
	妻子原浄水場	3,332,687	27.1	3,406,535	27.2	3,396,060	27.1	3,518,960	28.0	3,616,510	27.7
	計	12,307,557	100.0	12,527,405	100.0	12,543,145	100.0	12,570,249	100.0	13,045,044	100.0

3 給水量内訳(有効・無効別)

(単位：m³)

項目	年度		平成28年度 構成比%	平成29年度 構成比%	平成30年度 構成比%	令和元年度 構成比%	令和2年度 構成比%				
	平成28年度	平成29年度									
給水量	ア	12,307,557	100.0	12,527,405	100.0	12,570,249	100.0	13,045,044	100.0		
1. 有効水量	イ	11,926,338	96.9	12,004,044	95.8	11,967,663	95.4	11,953,670	95.1	12,389,938	95.0
(1) 有収水量	ウ	11,915,562	96.8	11,993,361	95.7	11,957,479	95.3	11,943,960	95.0	12,379,231	94.9
	① 一般用	11,907,167	96.7	11,982,328	95.6	11,949,851	95.3	11,936,041	95.0	12,373,803	94.9
	② 臨時用・その他	8,395	0.1	11,033	0.1	7,628	0.1	7,919	0.1	5,428	0.0
(2) 無収水量		10,776	0.1	10,683	0.1	10,184	0.1	9,710	0.1	10,707	0.1
① 公共消防用		281	0.0	256	0.0	237	0.0	484	0.0	458	0.0
② その他		10,495	0.1	10,427	0.1	9,947	0.1	9,226	0.1	10,249	0.1
2. 無効水量		381,219	3.1	523,361	4.2	575,482	4.6	616,579	4.9	655,106	5.0
有効率(イ/ア)	%	96.9		95.8		95.4		95.1		95.0	
有収率(ウ/ア)	%	96.8		95.7		95.3		95.0		94.9	

4 月別給水量

(単位：m³)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
平成27年度	1,016,127	1,071,845	1,028,404	1,075,074	1,052,232	1,008,968	1,052,428	1,015,515	1,063,945	1,047,225	978,102	1,036,604	12,446,469	1,037,206
平成28年度	1,011,175	1,059,880	1,019,342	1,038,260	1,020,798	996,532	1,036,615	1,000,562	1,062,618	1,061,548	954,631	1,045,596	12,307,557	1,025,630
平成29年度	1,024,671	1,071,424	1,033,584	1,088,527	1,038,838	1,018,062	1,057,712	1,030,381	1,080,751	1,071,727	960,317	1,051,411	12,527,405	1,043,950
平成30年度	1,034,809	1,062,459	1,041,592	1,103,128	1,053,935	1,008,006	1,061,562	1,029,506	1,076,516	1,065,325	954,981	1,051,326	12,543,145	1,045,262
令和元年度	1,026,640	1,075,449	1,031,981	1,063,153	1,061,675	1,017,069	1,051,751	1,023,844	1,076,048	1,061,782	1,007,630	1,073,227	12,570,249	1,047,521
令和2年度	1,071,494	1,108,619	1,067,536	1,081,277	1,137,585	1,056,997	1,099,228	1,071,728	1,125,696	1,120,035	1,007,718	1,097,131	13,045,044	1,087,087
令和2年度の 最大給水月														
令和2年度の 最小給水月														

5 経営状況

(1) 決算状況

予算・決算対照表(消費税込み)

(単位:円、%)

科 目		予算額(A)	決算額(B)	(B/A)
収入	第1款 水道事業収益	2,756,362,000	2,802,207,847	101.66%
	第1項 営業収益	2,195,231,000	2,254,392,050	102.69%
	第2項 営業外収益	561,130,000	547,815,797	97.63%
	第3項 特別利益	1,000	0	- %
支出	第1款 水道事業費用	2,523,723,000	2,396,891,776	94.97%
	第1項 営業費用	2,477,812,000	2,362,009,384	95.33%
	第2項 営業外費用	43,808,000	34,882,392	79.63%
	第3項 特別損失	1,000	0	- %
	第4項 予備費	2,102,000	0	- %
収 支 差 引		232,639,000	405,316,071	174.23%
収入	第1款 資本的収入	605,102,000	461,600,000	76.28%
	第1項 企業債	596,100,000	452,600,000	75.93%
	第2項 負担金	9,000,000	9,000,000	100.00%
	第3項 国庫(県)補助金	1,000	0	- %
	第4項 その他資本収入	1,000	0	- %
支出	第1款 資本的支出	1,676,957,000	848,329,959	50.59%
	第1項 建設事業費	7,193,000	741,863	10.31%
	第2項 改良事業費	1,587,163,000	764,987,998	48.20%
	第3項 企業債償還金	82,601,000	82,600,098	100.00%
差 引		△1,071,855,000	△386,729,959	36.08%
補てん財源		1,071,855,000	386,729,959	36.08%
合 計		0	0	-

※(決算額)補てん財源内訳

資本的収入額 461,600,000 円が資本的支出額 848,329,959 円に不足する額 386,729,959 円は、減債積立金 39,000,000 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 66,342,920 円、過年度分損益勘定留保資金 281,387,039 円で補てんしました。

(2) 経営成績

(ア) 収益的収支 ※()内の数字は消費税及び地方消費税込額を示す。

収益総額 2,579,257,397 円 (2,802,207,847 円) に対し、費用総額は 2,241,424,526 円 (2,396,891,776 円) で、差し引き 337,832,871 円 (405,316,071 円) の当年度純利益が生じました。

収益の内訳として、営業収益が 2,050,510,816 円 (2,254,392,050 円) で、前年度の 2,001,026,844 円 (2,176,629,624 円) に比べ 49,483,972 円 (2.5%) 増加しました。

営業収益のうち、給水収益は 2,040,989,353 円 (2,244,870,587 円) で、前年度の 1,991,779,079 円 (2,167,381,859 円) に比べ 49,210,274 円 (2.5%) 増加しました。営業外収益は 528,746,581 円 (547,815,797 円) で、前年度の 526,001,695 円 (543,336,481 円) に比べ 2,744,886 円 (0.5%) 増加しました。

費用の内訳は、営業費用が 2,227,624,534 円 (2,362,009,384 円) で前年度の 2,218,643,726 円 (2,332,905,651 円) に比べ 8,980,808 円 (0.4%) 増加しました。営業外費用は 13,799,992 円 (34,882,392 円) で前年度の 16,352,723 円 (26,166,861 円) に比べ 2,552,731 円 (15.6%) 減少しました。

(イ) 資本的収支 (消費税込み表示)

収入総額は 461,600,000 円で、内訳は、企業債が 452,600,000 円、負担金が 9,000,000 円です。

支出総額は 848,329,959 円で、内訳は、建設事業費が 741,863 円、改良事業費が 764,987,998 円、企業債償還金が 82,600,098 円です。

なお、地方公営企業法第 26 条第 1 項の規定による建設改良費の繰越額は 254,320,000 円で、湖北台浄水場高度浄水処理設備 No.2 オゾン発生機更新工事(公契約)に要する経費です。また、継続費の通次繰越額は 500,500,000 円で、湖北台浄水場系取水井遠方監視制御設備更新工事(公契約)に要する経費です。

この結果、資本的収支決算額で 386,729,959 円の資本的収支不足額が生じました。この不足額は、減債積立金 39,000,000 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 66,342,920 円、過年度分損益勘定留保資金 281,387,039 円で補てんしました。

(ウ) 消費税及び地方消費税

仮受消費税及び地方消費税額が 223,621,716 円、仮払消費税及び地方消費税額が 201,868,050 円(貯蔵品購入限度額消費税額の仮払消費税及び地方消費税額を含む。)になりました。

課税標準額が 2,238,398,000 円であることから、消費税額は 174,598,144 円となりました。また、課税仕入額が 2,236,363,573 円であることから、控除対象仕入税額は 158,054,322 円となりました。貸倒れに係る税額が 100,529 円であり、消費税額から控除対象仕入税額等を差し引いた後の消費税額は 16,443,200 円となりました。これにより、地方消費税額は 4,639,200 円となり、消費税及び地方消費税の納付額は 21,082,400 円となりました。

仮受消費税及び地方消費税額から仮払消費税及び地方消費税額の差引額と、消費税及び地方消費税の納付額との差額 671,266 円が消費税計算端数(雑収益)となりました。

(3) 業務量及び施設利用の状況

本年度末の給水人口は 123,621 人となりました。前年度と比べ 121 人 (0.1%) 減少しました。なお、給水区域内人口に対する普及率は 93.7% です。また、給水戸数は 57,250 戸で、前年度と比べ 580 戸 (1.0%) 増加しました。

年間給水量は 13,045,044 m³となり、前年度に比べ 474,795 m³ (3.8%) 増加しました。
 年間有収水量は 12,379,231 m³となり、前年度に比べ 435,271 m³ (3.6%) 増加し、有収率は 94.9%となり、前年度の 95.0%から 0.1%減少しました。

なお、一日最大給水量は 12 月 31 日(木)に 41,150 m³を記録しました。

(4) 議会議決・認定事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第4号	令和元年度我孫子市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和2年6月1日	—
報告第5号	令和元年度我孫子市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	令和2年6月1日	—
議案第19号	令和元年度我孫子市水道事業会計剰余金の処分及び歳入歳出決算の認定について	令和2年8月31日	令和2年9月24日
議案第25号	令和3年度我孫子市水道事業会計予算	令和3年2月24日	令和3年3月22日